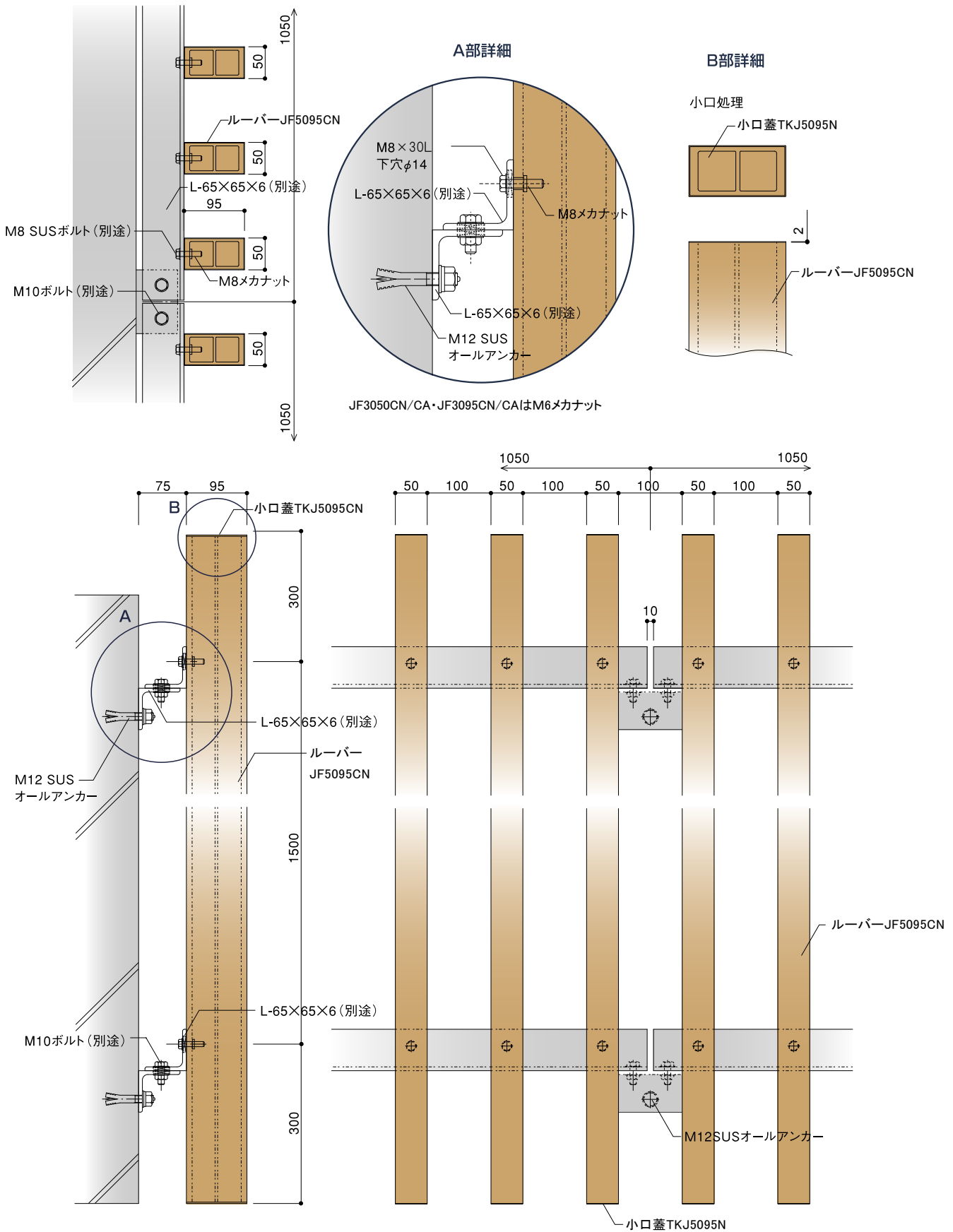


基本納まり図

■ 中空品 (JF3050CN/CA・JF5050CN/CA・JF3095CN/CA・JF5095CN/CA・JF50H50CN/CA・JF50S00CN/CA・JF75S30CN/CA)

中空形状のため、貫通ボルトかメカナットなどの中空用取り付けボルトで固定するか、中空内部に金属パイプを挿入してビス固定してください。建物躯体側から、十分な強度を持ったアングルなどの取付部材が必要です。詳細は施工マニュアルを参照ください。

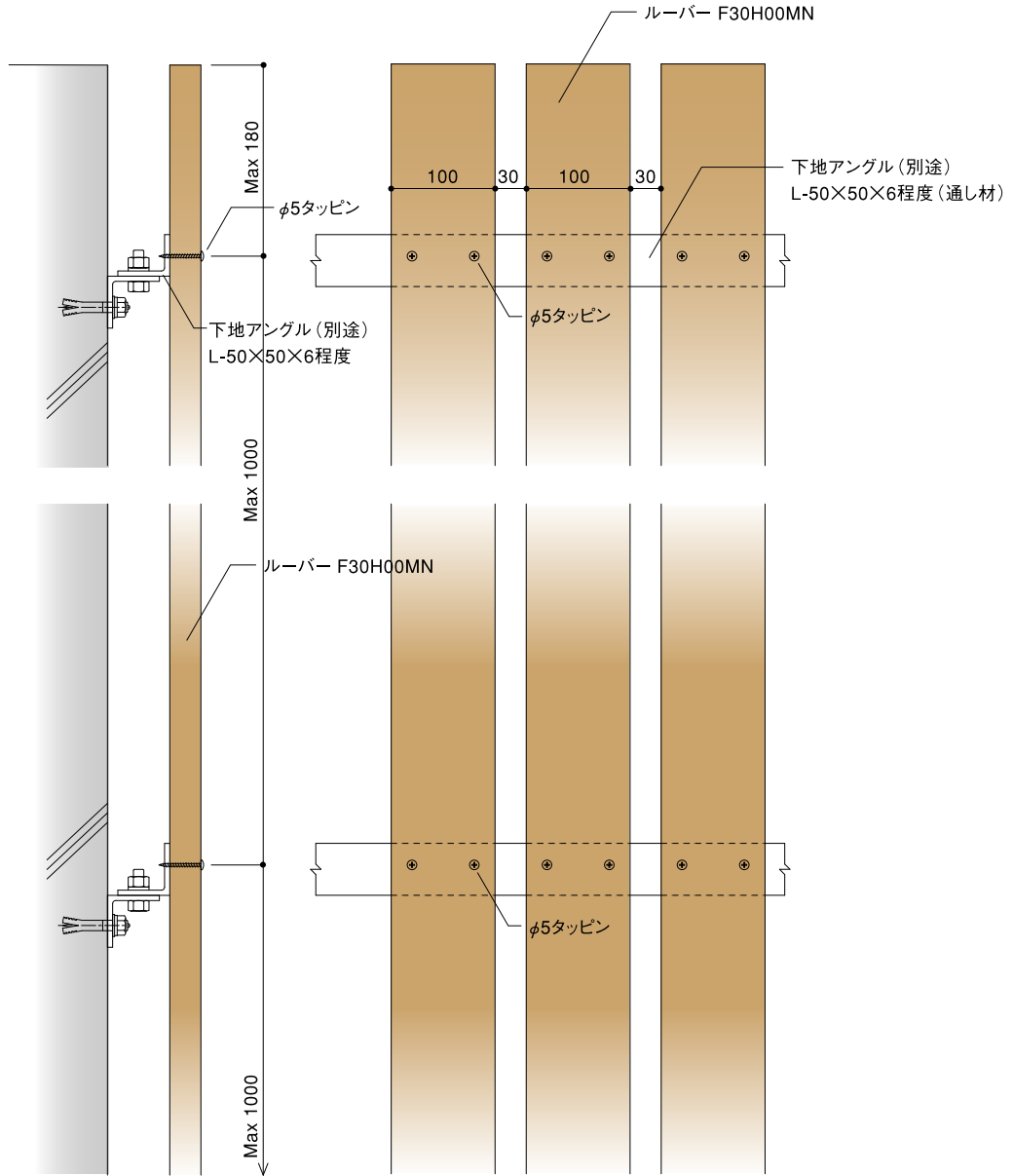


※ルーバー下地は参考例です。支持スパン、荷重条件により構成は異なります。

■無垢品 (F3070MN・F30H00MN)

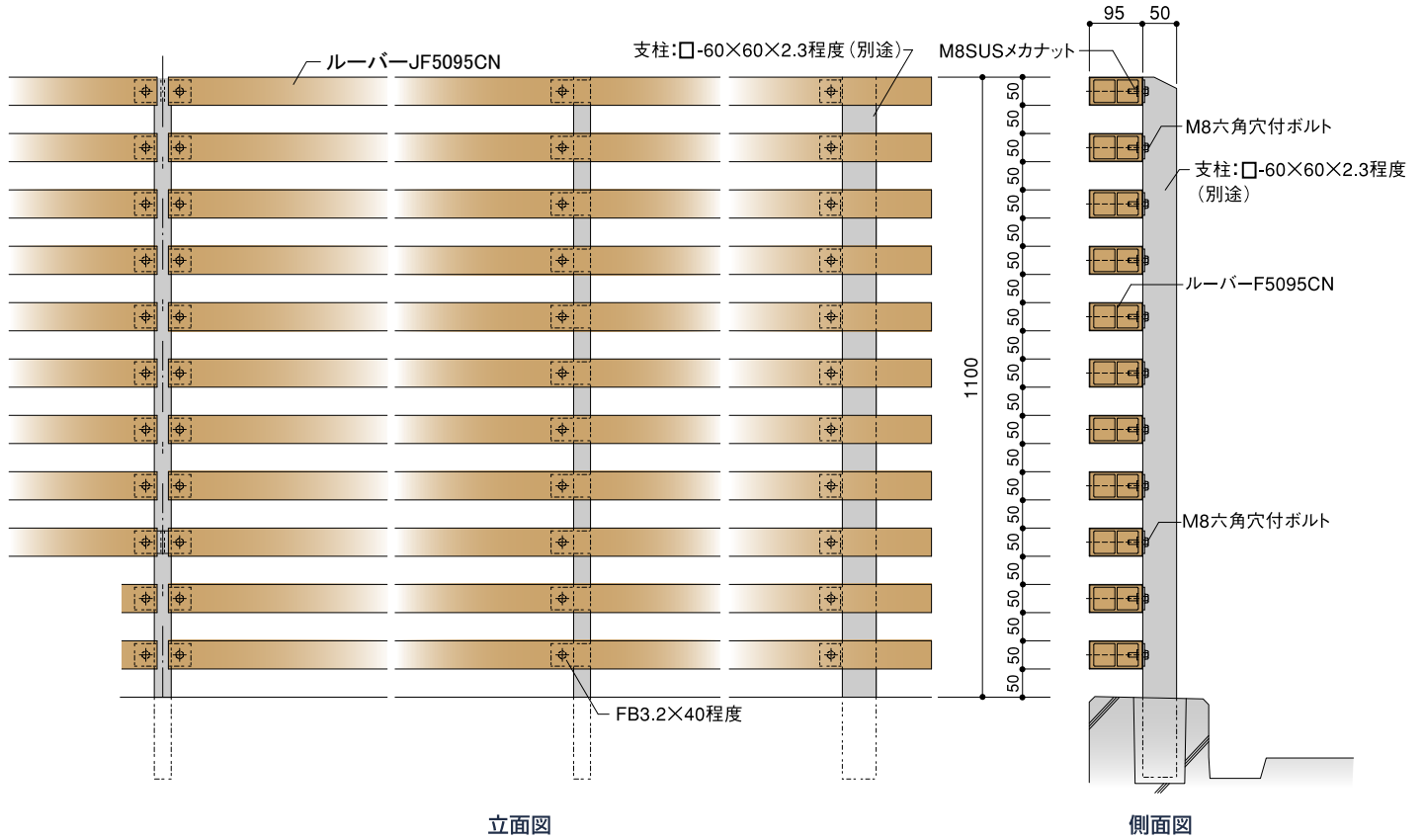
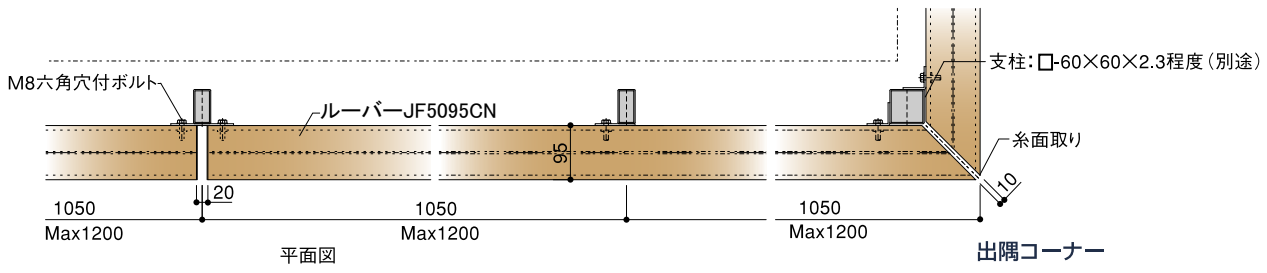
無垢品の取り付けは、脳天ビスで下地アングルに固定します。

製品裏側からビス固定すると十分な保持力がないので、ルーバーが落下する恐れがありますのでお避けください。

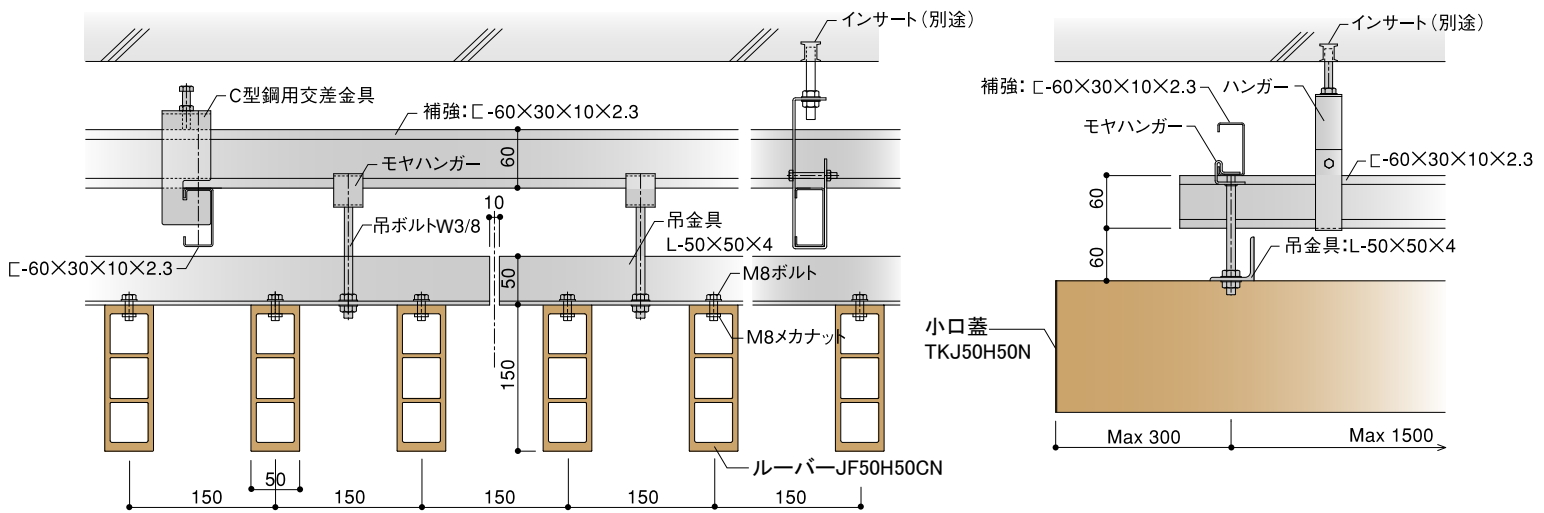


※ルーバーを横貼りの場合は、支持スパンが異なります。

※納まり図に記載の躯体側一次金物工事まではすべて別途工事です。



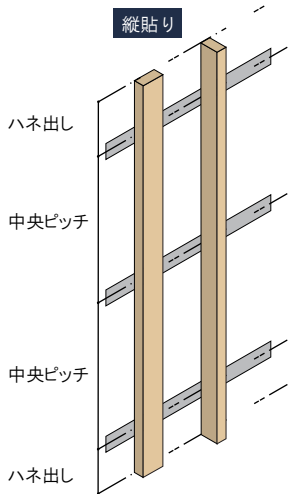
■天井ルーバー (ユニット工法)



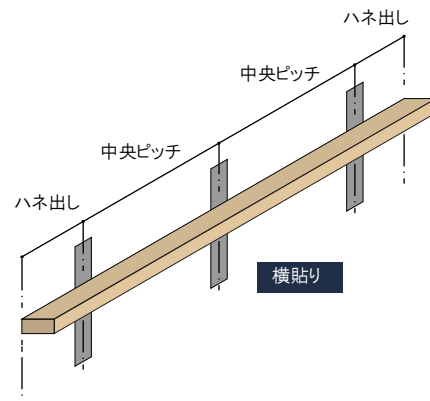
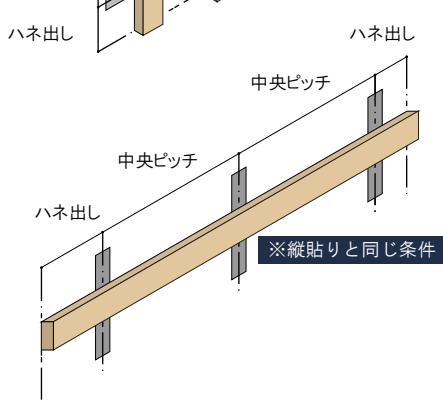
※ルーバー下地は参考例です、支持スパン、荷重条件により異なります。

支持間寸法

ルーバーの取り付けピッチは下記最大値以上にしないでください。自重によるたわみや変形が起こることがあります。ただし、中空の製品の場合は、中空内部に補強を入れることで最大ピッチを大きくする取ることができる場合があります。取り付けの場合は、1本の部材に対し、3箇所以上で固定するようにしてください。2箇所での取り付けでは取り付けピッチが下記以下でもたわみや変形が起こることがあります。



	縦貼り		横貼り	
	中央ピッチ	ハネ出し	中央ピッチ	ハネ出し
ルーバー JF75S30CN	MAX 1800	MAX360	MAX1450	MAX290
ルーバー JF50S00CN	MAX 1500	MAX300	MAX1200	MAX240
ルーバー JF50H50CN				
ルーバー JF5095CN				
ルーバー JF5050CN	MAX1000	MAX180	MAX800	MAX145
ルーバー JF3095CN				
ルーバー JF3050CN				
ルーバー F30H00MN	MAX800	MAX160	MAX640	MAX130
ルーバー F3070MN				



メカナットの取付方法

- ① ドリルで14φ (M6は12φ)の下穴を開けます。
- ② メカナットのナット部を折り畳んで下穴に挿入します。
- ③ メカナットの先端を引掛けて手前に引きます
- ④ プッシャーを指で押し込み、ガイドを引上げます。(プッシャーを部材に押し付けたままガイドを引っ張ると楽に作業できます)
- ⑤ Lアングルに溶融亜鉛メッキを施す場合は、事前の穴あけは亜鉛のダレを考慮してφ15とする
- ⑥ ルーバーとの取り合い

取り扱い上の注意

- ・ ルーバーを保管する際は、平坦なところに寝かせて置き、直射日光や雨に当たらないようにしてください。立てかけたり、角材の上に長スパンで支持して保管しますと製品が曲がる恐れがあります。
- ・ ルーバーを取り付ける際に背面からビスで取り付けると使用中に落下する恐れがあります。ビス固定する場合は、脳天からビスで固定してください。
- ・ ルーバーの取付スパンは、標準に従ってください。標準以上のスパンで取り付けると、部材の曲がりなどが発生することがあります。ただし、耐風圧によっては、取付スパンを小さくすることも必要です。取付スパンを標準より大きくしたい場合は、中空内部に角パイプを挿入して、強度を増してください。
- ・ ルーバーの取付ボルトが外れている場合は危険ですから安全を確保した後、速やかに取付業者に連絡してください。